

第3回学校運営協議会

地域学校
協働活動

12月9日（月）高台小学校にて第3回学校運営協議会が開かれました。

菊池会長の御挨拶では、「中学校の参観日に行って、全クラスの道徳を観てきました。どのクラスも担任の先生の個性的な授業と、クラスによって雰囲気は違えど、皆真剣に考える姿に感激しました。」というお話がありました。

次に、小学校、中学校が学校評価や全国学力学習状況調査の概要を示しながら、学校の様子について説明しました。



続いて「まちづくり協議会」「市民委員会」「交通安全協会」「民生児童委員」「CSコーディネーター」「公民館」「各PTA」「SOSネットワーク」各代表より、これまでの小・中学生との関わりや各種イベント、その他活動についての報告や学校への御意見・御感想をいただきました。

その1部をご紹介します。

春、夏、秋と行った交通安全・あいさつ運動では、小中学生の挨拶が良くなってきている。今後PTAにも協力してもらい回数増やしてはどうか。



新型コロナウイルスの流行で自粛していたたくさんのイベントが実施できた。参加する小中学生も増えてきた。中学生には運営のお手伝いなどもお願いしたい。

各地区のお祭りで小学校のスクールバンドや中学校吹奏楽部の演奏が素晴らしかった。



「春光台未来プロジェクト」では児童会、生徒会の発表が素晴らしかった。子どもたちの若いアイデアをまちづくりに生かしていきたい。

春光台地区は雪も多いため、しばしば登校通路が塞がってしまい心配している。市への除雪依頼の他に、住人の雪投げマナーについての声掛けも必要。



七夕やハロウィン、キャンドルのタベなどの地域イベントを成功させるため、より多くの中学生の参加、サポートをお願いします。

学校評議員の皆様にはいつも子どもたちを温かく見守っていただき本当に感謝しています。意見で出された、様々なイベントのサポート、素晴らしいことだと思います。多世代の方々と何かを創造していく、柔軟な若いアイデアを出しながらイベントを成功させる。学校ではできない素晴らしい体験と活躍を生徒の皆さんにもどんどん挑戦してもらいたいと思いました。